

沖縄平和行進報告書

東北地方小名浜支部 副部長永瀬大輝

今回、5月17日から20日まで沖縄平和行進に参加してきました。今回が初めての参加だったのですが、とてもいい経験になりました。

デモ行進は、小名浜のメーデーの時に一度やりましたがあのような大きい規模のデモ行進は初めてで圧倒されました。2300人という多くの人数が沖縄の基地問題や、過去の戦争のことを忘れない、多くの人に知ってもらうなどそれぞれの思いを持った人たちが声を上げて行進をしていた姿に感銘を受けました。シュプレヒコールもそれぞれの思いを沖縄の街に響かせました。行進中、右翼の人たちが妨害をしてきましたが警察の方やレンジャーの方たちの交通整理のおかげで負けることなく行進ができました。今後また、デモ行進に参加する際は平和行進のシュプレヒコールに負けないくらい声を上げていきたいと思います。

戦争の跡地や基地の視察では、修学旅行の時とはまた違った感じ方をしました。ウクライナでの戦争をニュースで見っていますが、もっと違う解決方法があるのではないかと思います。世界的にいつどこで戦争が起こるかわかりません。それを起こさないためにも反対運動により一層力を入れて活動していきたいと思います。

全国の仲間たちと交流する機会はあまりないですが、今回実施してくれたバーベキューや懇親会で交流してお互いの港の話やプライベートの話などをして交流できたのは貴重なことでした。また、沖縄支部の受け入れ態勢のすごさをキャラバンで全国受け入れする小名浜として支部の仲間たちに伝えていきたいと思います。

今回の4日間、充実しすぎて時間が過ぎるのがとても早く感じました。また次回行ける機会があれば積極的に参加していきたいと思いました。